

お客様で簡単にできる日常のお手入れ

無停電電源装置 (UPS) 編



『メンテナンスってどうやればいいんだろう？』

『バッテリーの状態ってどこを見ればわかるんだろう？』

UPSの異常は 停電時の大敵！！



月1メンテナンス！ 月1バッテリー状態確認！
UPSに異常が無いかわかり早期発見をしましょう♪

◆外周清掃

ハケやブラシなどを使用して表面に付いているほこりを払ってください。その後、やわらかい布やOA機器用クリーナーで汚れを拭き取ってください。

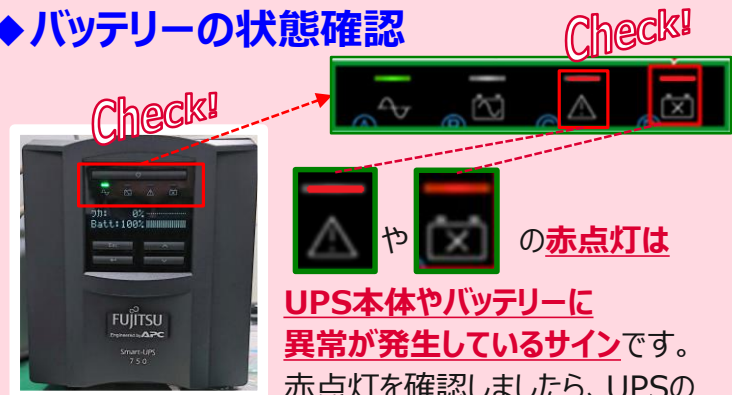
◆排気口の確保

UPS本体後部の排気口が確保されていないと、排熱が内部にこもってしまいます。

- ・排気口が壁にくっついている！
- ・排気口にほこりが詰まっている！

このような時はUPSを壁から離して設置し、ほこりを掃除機などで吸い取ってください。

◆バッテリーの状態確認



UPS本体やバッテリーに異常が発生しているサインです。赤点灯を確認しましたら、UPSの修理やバッテリーの交換を推奨します。



バッテリーは、定期的に交換してください！！

寿命を過ぎたバッテリーは、不意な電源供給不良時に安全にシャットダウンする時間の確保が困難です。

知ると得する豆知識

無停電電源装置 (UPS) 編



- ・UPS? 何をする機器?
- ・UPS設置後の適正な室温とは?
- ・UPSバッテリーの寿命ってどのくらい?



UPS? 何をする機器?

◆UPSの役割

「機器を安全にシャットダウンする時間を稼ぐ装置」

予期せぬ停電等で電源の供給が断たれた時に、機器をシャットダウンする時間を稼いでくれます。

◆どんな機器を優先的に接続すればいいの?

「サーバ・PC・外付けHDD・NAS等」

情報を記憶する機器を優先的に接続してください。
これらの機器は、他の機器と比較して、不意に電源の供給が断たれると故障してしまう可能性が高いためです。

UPS設置後の適正な室温とは?

適正な室温は「10℃～30℃」!!

適正な室温の範囲外で環境でご使用されますと、UPSバッテリーの寿命が短くなってしまいます。

UPSバッテリーの寿命ってどのくらい?

バッテリーの寿命は室温によって変わる!!

UPSの周囲温度	バッテリー交換時期
30℃	3年
35℃	2年

上記図は目安となりますが、設置される環境でバッテリーの寿命は変わります。
適正な室温（10℃～30℃）でご使用されることを推奨いたします。